

平成24年3月29日

聴取結果書

東京電力福島原子力発電所における事故調査・検証委員会事務局
局員 神藤正嗣

平成24年3月29日、東京電力福島原子力発電所における事故調査・検証のため、関係者から聴取した結果は、下記のとおりである。

記

第1 被聴取者、聴取日時、聴取場所、聴取者等

1 被聴取者

文部科学省科学技術・学術政策局次長 渡辺格

2 聴取日時

平成24年3月29日午後3時57分から午後4時27分まで

3 聴取場所

文部科学省科学技術・学術政策局次長室

4 聴取者

事務局 神藤正嗣

5 ICレコーダーによる録音の有無等

あり

なし

第2 聴取内容

汚染碎石流通への対応について（別紙のとおり）

第3 特記事項

特になし。

以上

【取扱い厳重注意】

別紙

1 被聴取者の身分

被聴取者は、文部科学省科学技術・学術政策局次長の渡辺格氏である。

2 二本松市からの連絡について

平成 23 年 12 月 28 日午前中、森ゆうこ文部科学副大臣から私に電話があった。内容は、森副大臣のあてに、二本松市のアドバイザーを務めている獨協医科大学の木村真三先生から、「二本松市が独自に行っている子どもを対象としたガラスバッチ線量計による被ばく線量の調査で、高い値が出た方がいて、市が調査したところ、その該当者の住んでいる地域の線量は特に高いわけではなかったが、家の線量が周辺と比べ高いことがわかった。その家は、震災の後にできたマンションなので、汚染されたリサイクル資材が使用されていたのではないかと思われる。」旨の連絡がきたというものであった。

私は、リサイクルの問題であれば、環境省が担当ではないかと森副大臣に申し上げたところ、森副大臣は、この件を環境省の高山政務官にも連絡しておくということをおっしゃっていた。

同じ日の昼頃、再度、森副大臣から連絡があり、二本松市が、国と連絡を取りたいと言っており、渡辺次長の連絡先を教えてよいかと聞かれたので、私は、この件は文部科学省の担当ではないと思ったものの、副大臣がおっしゃっていることでもあり、また、地方にとって役所をたらい回しにされることが一番よくないので、とりあえず私に連絡してもらって結構ですと申し上げた。

その日の午後 6 時過ぎ、二本松市の担当者から、私あてに連絡があり、すぐに市長と代わった。

市長からは、森副大臣から聞いた話よりも、もう少し詳しい話があった。具体的には、「二本松市で高い積算線量を示した人がおり、住居を調査したら、①その方の家の外は低く、屋内の線量が高かったこと、②その家は 3 階建てのマンションで、1 階の線量だけが高く、2・3 階の線量は低かったこと、③ 1 階の床や壁などのコンクリート部分に近づくとともに線量が高くなったことから、市がマンションの施工業者に確認したところ、そのマンションは、震災当時には未完成で基礎部分のみで、4 月 11 日に 1 階部分のコンクリートを打設し、5 月以降に 2・3 階部分を打設したということだった。このことから 4 月 11 日時点で使用したコンクリートが汚染されていたと思われるが、そうすると、この件は、偶然、二本松市から見つかっただけで、市の処理できる範囲を超えた問題であるので、国に連絡をした次第である」旨の説明があった。

二本松市長は、御用納めの日の勤務時間終了後にこのような連絡をしてすみませんというようなことをおっしゃっており、私も関係機関には連絡を取るが、対応は年明けになると思うと申し上げた。

二本松市からの連絡の後、マンションの汚染が福島原発事故の由来のものであれば、環境省の所管で、文科省の担当ではないと考え、環境省の関審議官、除染チームを担当している牧谷課長（除染チーム担当）、原子力被災者支援チームの西本審議官、茶山班長に二本松市からの連絡内容を話したが、環境省でも、本件は環境省が担当となるのかどうかわからないというような反応だったので、内閣官房放射性物質汚染対策室の柳参事官にも話をした。

1 月 4 日朝、年末の段階で、環境省も自分のところかどうかわからないというような

【取扱い厳重注意】

話をしてきたこともあり、また、文科省がこれ以上話を受け取っても仕方がなく、二本松市から連絡があった際にたらい回しになるのもよくないので、再度柳参事官に連絡をして、この件は環境省が担当であると思われるが、内閣官房において、政府内の二本松市との窓口を調整してもらいたいとお願いをした。

その後、柳参事官から連絡があり、上司である伊藤審議官とも相談し、環境省にお願いをするということをお話していたので、その電話を切った後、私からも、環境省の牧谷課長あてに、内閣官房から、環境省に窓口を依頼するという話があると連絡を入れた。

私が、本件に関わったのはここまでであり、その後は二本松市の方からも連絡は受けていない。

また、当時、経済産業省に住宅資材を所管している部署があることは知らなかったの
で、私から経産省には連絡をしていない。